

北國あすなろ賞 推薦書(記入例)

分野	奉仕活動	福祉活動	人命救助
	(伝統文化の継承)	リーダー活動	SDGs活動
	その他()		

*いずれかを○でお囲み下さい。

●候補者について(下記いずれかに必要事項をご記入下さい)

個人	ふりがな			
	氏名			
	学校名		学年	
	生年月日	平成	年	月 日 (歳)
	自宅住所	〒		
	電話番号	()	—	
団体	ふりがな	ほっこくたいこほぞんかい		
	団体名	北國太鼓保存会		
	ふりがな	ほっこく はなこ		
	代表者名	北國 花子 *リーダーや会長を務める児童生徒の名前をご記入下さい。		
	団体所在地	〒920-8588 金沢市南町2-1		
	電話番号	(076)	123	— 4567

推薦者	ふりがな	やまだ たろう		
	氏名	山田 太郎		
	自宅住所	〒920-0961 金沢市香林坊1-2-24		
	自宅電話番号	(076)	765	— 4321
	携帯電話	()	—	
	職業	会社員	勤務先	北國新聞社

推 薦 理 由	
活動期間	50年
活動頻度	毎月2回の練習／年3～4回の披露の場
対象人数	50人(小学1年～高校2年) *団体の場合のみご記入下さい。
具体的な活動内容やエピソードなど	<ul style="list-style-type: none"> ・約400年前から伝わるとされる、地元伝統の太鼓の保存に努めている。 ・保存会員は50人。指導者は地元住民(大人)で、小学1年から入会可能。 ・毎月、第2・第4土曜日に小学校や公民館などで練習に励んでおり、地域のお祭りや文化祭で披露しているほか、地元神社の秋祭りで奉納している。 ・高齢化で担い手不足が深刻となり、一時は活動休止状態となっていたが、約20年前から後継者育成をかねて保存会入会の対象を子どもにも広げた。少しずつ保存会も活性化し、今では地元行事に欠かせない団体となった。 ・地域での認知度が高まるにつれ、地元住民も保存会の活動をサポートしてくれるようになった。今では地元住民が太鼓や法被の修理・補修をボランティアで担ってくれたり、練習日に差し入れをしてくれたりするようになった。 ・上級生が下級生の面倒をみたり、大学生となってそのまま指導者になったりするケースもある。 ・地元の伝統文化を受け継ぐだけでなく、世代間交流や地域活性化にも貢献している。